

商工連プラザ

Linkage Of 27 Shokokais

2015
5月号
Vol.323

編集/発行 東京都商工会連合会

〒196-0033 東京都昭島市東町3-6-1 産業サポートスクエア・TAMA

TEL:042-500-1140 FAX:042-500-1421

URL:<http://www.shokokai-tokyo.or.jp/>

E-mail:rengokai@shokokai-tokyo.or.jp

地下水がはぐくむ 元気都市あきしま

昭島市は清冽な地下水に恵まれ、市内全域の水道をすべて深層からの地下水で賄っています。昨年市制施行60周年を迎え、健康と活気にあふれた街づくりに取り組む日々です。

**昭島市
商工会** Akishimashi
Shokokai
<http://www.akishima.or.jp/>

元気なおまつりも多数開催

第42回昭島市民くじら祭では、市の内外から81,000人の方の来遊をいただきました。さらに産業まつり、郷土芸能まつりと、元気の昭島にふさわしいエネルギッシュなイベントが恒例行事となっています。



▲様々な事業者が参加する「産業まつり」



▲多くの人々が来遊する「昭島市民くじら祭」

▼オープンしたばかりの「アウトドアヴィレッジ」



オープン! 「アウトドアヴィレッジ」

昭島駅北口に広がる昭和の森には、数々の商業・レクリエーション施設がありますが、3月には新たに「モリパークアウトドアヴィレッジ」がオープンしました。アウトドアに特化した物販やジムなど、新名所として多くの来街者をお待ちしています。

落語で活力を皆さんに還元

一方、商業部会では日頃の顧客の皆様への謝恩の意味もこめて、街道寄席を毎年商店会を中心に開催しています。本格的な落語を、気軽に近所で楽しむことが、市民の元気を盛り立てています。



◀毎回、多くの人々が集まる「街道寄席」

CONTENTS

- 「多摩・島しょ経営支援拠点」を設置ー新たな支援を開始
講演会・セミナーを開催/相談窓口を開設/派遣専門家が課題解決まで支援/小規模事業者の経営状況を調査・公表
- 27年度事業計画・一般会計収支予算などを承認ー26年度第2回臨時総会
小規模事業者をフォローアップする伴走型の支援
地域特性を把握し事業者の経営戦略に踏み込んだ支援を提供
- 活性化の取組みや重点事業などを紹介/少子高齢化に危機感
ー26年度島嶼地域資源PR事業報告会議
- 診断士や経営指導員の提案に基づき行動を起こした企業が7割超える
ー新・経営力向上TOKYOプロジェクト・26年度年次報告会
- 人事交流
- 多摩地域商工会エリアの景況 26年度第4・四半期
- 多摩・島しょ地域のイベントPart62(6月~7月)

商工会は 行きます 聞きます 提案します



▲平畑文興会長(前列中央)と職員の皆さん

平成
27年度

多摩・島しょ経営支援拠点 を設置し

新たな 支援を開始

多摩・島しょ 経営支援拠点の概要

東京都商工会連合会に「多摩・島しょ経営支援拠点」を設置して、小規模事業者が経営を大胆に見直し、世代交代や業態の転換、経営基盤の確立などを図りながら、地域で持続的な経営を続けることができるよう専門的支援を集中して実施する。

【支援対象】

- 多摩島しょ地域の小規模事業者、地域資源活用ビジネスなどを行う事業者（個人、グループ、団体等）

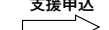
【支援内容】

- 事業承継とそのための後継者育成を支援
- 新製品・新サービスの開発と販路開拓を支援
- 創業後5年以内の企業の経営安定化を支援
- 新分野進出等のための第二創業を支援
- 開発した地域ブランドの販路促進を支援
- 地域の資源を活用してビジネスに取組むグループの起業を支援
- 地域に貢献するコミュニティビジネスの事業化支援等

①パンフレット・講演会等



②相談・相談会支援申込



③訪問支援計画作成



④派遣専門支援



⑤調査分析情報提供



多摩・島しょ経営支援拠点 |

【支援内容】

- (1) 啓発
 - 支援・成果事例集等による啓発 講演会・セミナー等の開催
- (2) 相談（150件）
 - 窓口・訪問相談 ●地域相談会の開催など
- (3) 専門家の支援（150企業・最高12回まで）
 - 支援計画作成と専門家の選択
 - 専門スタッフ派遣による支援
- (4) 調査分析・情報提供
 - 5000企業のアンケート調査で経営の動向・課題等を把握

【支援体制】

コーディネーター 6名 事務スタッフ 2名

▼各分野の専門スタッフ

- 事業承継コンサルタント
- 事業承継専門の税理士・弁護士
- 中小企業診断士
- マーケティングコンサルタント
- スーパーのバイヤー経験者
- 大手企業の開発部門責任者
- ITコーディネーター等

経営を大胆に見直しで地域で経営の持続化を図る小規模企業が增加

多摩島しょの商工会と商工会議所（27商工会・7商工会議所）ほか

綿密な連携

相談窓口を開設

小規模事業者が経営を見直し継続

啓発に取り組みます。

小規模事業者が、地域経済の担い手としての役割と支援施策について理解を深め、経営意欲の増進が図れるよう事業承継、販路開拓等をテーマとした講演会、セミナーを開催します。また、支援成果を事例集にまとめ、配布して小規模企業の経営面での啓発に取り組みます。

講演会・セミナー等の開催

具体的な事業内容は次のとおりです。

支援は多摩・島しょ地域の27商工会、7商工会議所と連携し、市町村、金融機関、各種経済団体等と協力して実施します。

当連合会は4月15日に「多摩・島しょ経営支援拠点」を設置しました。連合会内に設置された支援拠点には、都連職員2名を含む6名の経営支援の経験と専門性を持つコーディネーターを配置し、小規模事業者が経営を大胆に見直し、世代交代や業態の転換、経営基盤の確立などを図りながら、地域で持続的な経営を続けていくことができるよう高度かつ専門的な支援を行います。

派遣専門家が課題解決まで支援

支援の申込みを受けるとコーディネーターが企業を直接訪問するなどして、支援内容を整理し、支援計画をつくりまします。その計画に基づいて、経営の見直し、販路開拓、事業承継等の経営課題の解決に必要なコンサルタントや、マーケティングコンサルタント、税理士、弁護士などの専門家を直接派遣して支援します。支援は、150社が最高で12回まで継続して受けることができます。

小規模事業者の経営状況を調査、公表します

多摩島しょ地域の小規模事業者は、

支援の申込みは地域の商工会・商工会議所を通すほか、支援拠点に相談して直接申し込むこともできます。支援はコーディネーター、派遣専門家、地元の商工会の経営指導員がチームをつくり、経営者と相談しながら進めます。

▶ 肅々と議事を進めた26年度第2回臨時総会



◀ 挨拶をする村越政雄会長

議案

- 第1号議案
平成27年度事業計画並びに一般会計収支予算書に関する件
- 第2号議案
平成27年度常勤役員の報酬限度額に関する件
- 第3号議案
平成27年度一般会計借入金最高限度額並びに借入先金融機関決定に関する件
- 第4号議案
平成27年度東京都小規模事業者経営支援事業費補助金特別会計収支予算書に関する件
- 第5号議案
平成27年度商工貯蓄共済事業計画並びに同事業特別会計予想損益計算書に関する件
- 第6号議案
平成27年度商工貯蓄共済事業特別会計借入金最高限度額並びに借入先金融機関決定に関する件
- 第7号議案
平成27年度東京都商工会等職員退職金集中管理制度特別会計収支予算書に関する件
- 第8号議案
平成27年度東京都商工会等職員退職金集中管理制度特別会計借入金最高限度額並びに借入先金融機関決定に関する件
- 第9号議案
平成27年度小規模事業者持続化補助金特別会計の廃止に関する件
- 第10号議案
東京都商工会連合会役員退任慰労金支給に関する規約の一部改正に関する件

26年度 第2回 臨時総会

● 小規模事業者をフォローアップする伴走型の支援体制
● 地域特性を把握し事業者の経営戦略に踏み込んだ支援の提供

10議案

すべてを

満場一致で承認

27年度事業計画

一般会計収支予算など

高齢化の進展、大手製造業の海外移転による空洞化の影響や海外との競争激化、IT化の進展等の構造的変化などが進む中、厳しい経営を強いられています。こうした経営の動向や直面す

る経営課題、経営者の意識等について5000企業を対象にアンケートを行って正確に把握・分析し、結果を公表します。また、「事業承継」や「後継者の育成」等の特定のテーマについて

商工会等の協力を得て直接訪問してヒアリング調査も行います。

事業者の皆さんは、経営を見直し、経営をどう続けていくかを確認するために本支援の利用についてご検討く

ださい。

▼事業の詳細は

多摩・島しょ経営支援拠点
042-500-2271まで。

当連合会は3月27日、東京・昭島市の東京都中小企業振興公社多摩支社で、平成26年度第2回臨時総会を開き、平成27年度事業計画・一般会計収支予算など10議案を上程、全会一致で全議案の承認を得ました。平成27年度は基本方針に、小規模事業者をフォローアップする伴走型の支援体制の構築と、地域特性を把握し事業者の経営戦略に踏み込んだ支援力の提供を掲げました。多摩・島しょ地域の強みを生かし、小規模事業者の持続的発展に資する支援体制のいっそうの整備を目指していきます。

総会は、栗山昇副会長の開会の辞で始まりました。冒頭、挨拶に立った村越政雄会長は「日本経済はアベノミクスの成否をかけた政府の攻勢がやまってきた感がある。ただ、同じ業界内でもいいところと悪いところに分かれ、小規模事業者にとって難しい舵取りが必要だ。商工会の役割は、落ちこぼれる企業

がないようにサポートしていくこと」と、新年度に向けての抱負を述べました。続いて臨時総会の議長に日野市商工会の佐藤光弘会長を選び、議事を進めました。

事業計画には、重点項目として「経営発達支援事業と商工会組織力強化の支援」などを盛り込みました。これ

は「小規模事業者支援法」の改正により、経営発達支援事業が新たに経営改善普及事業の重要事業に位置づけられ、地域の強みを生かした5年間の商工会経営発達支援計画の策定が求められていることによります。また、2020年の東京オリンピック・パラリンピック東京大会を商工会地域ビジネスチャンスと捉えた経営発達支援計画策定の推進を支援し、事業の実施と成果の達成を図っていきます。

一般会計の予算は、前年度比1906万円増の4億7321万円。商工会女性部全国大会関連予算などが増加したことが理由です。

▼主要な事業は4ページに

27年度 主要な事業

経営課題解決支援事業

経営課題解決支援事業は、中小企業診断士と商工会の経営指導員が事業所を訪問し、「経営診断・実行支援」を行い、経営力アップに向けて、課題を洗い出し、課題の解決を確実に実現することに全力を注ぐ事業です。また、必要ならば継続的なサポートも受けることができます。なお、平成27年度は320件の事業規模で実施する予定です（無料）。

現場でのアドバイスに加え、支援ツールがさらに充実。「オンライン自己診断」、「オンラインセミナー」、「経営力向上ハンドブック」、「メルマガ配信」など、活用できる

多様なツールを整備しています。

エキスパートバンク事業 （経営・技術強化支援事業）

エキスパートバンク事業は、多摩・島しょ地域の小規模事業者を対象として、販路開拓や営業力強化につながる人材育成、製品開発など、さまざまな経営課題の解決に向けて、専門家を直接貴社に派遣する魅力的な制度です。都連に登録された約400名弱の専門家の中から支援に適任な専門家を選定し、年度内に3回まで実践的かつ具体的な支援が無料で受けられます。着実に経営力の向上につながる制度です。

アシストプログラム事業 （経営変革アシストプログラム事業）

アシストプログラム事業は、厳しい経営

環境の中、中小・小規模企業がさまざまな変化に適応するために、中期的な経営変革プランの策定と具体的なプランの着実な実行をするために延べ10回まで無料で専門家の支援を活用できる事業です。平成27年度は50社に対して支援する予定です。この事業は、事前にベテランの中小企業診断士の有資格者であるコーディネーターが現地に赴いて状況を調査し、支援が適切であると判断すると、具体的にディレクターやアドバイザー等の専門家を派遣して支援を実施いたします。

創業支援指導事業 （創業支援セミナー）

起業・独立を都内で目指す方々を対象にビジネスプランの作成や資金調達など、創業に必要な知識やノウハウを体系的に学べるセミナーを多摩地域の商工会と都

連の共催により数カ所で開催いたします。起業の仕方はさまざまですが、どうやってお客様を確保するか、どうやって金融機関から資金を調達するかなど、独学ではマスターできないテクニックが習得できます。

海外展開支援事業 （海外展開戦略セミナー）

国内需要減少による競争の激化に伴い、海外からの受注拡大や、取引先の海外進出による海外からの物品購入など、海外展開の検討を迫られている小規模事業者が増加しています。海外企業とのビジネスを円滑に開始するためには、業種・業態・規模に合った適切な準備を進めることが必要です。そこで貴社にとって最適な海外展開をするための目的や海外展開の形態、留意点などを理解していただくために、都連では海外展開戦略セミナーを実施いたします。

多摩ものづくり発信事業

本事業は、多摩地域に多数存在する高い技術力を有する小規模事業者の知名度と認知度の向上を目的とした取組みです。それぞれの事業所の優れた特徴や強みをガイドブックとして取りまとめ発行し、展示会出展による情報発信で販路拡大を支援いたします。特に、展示会出展時の効果的な接客対応や事後フォローの仕方などについて、企業マッチングに精通した中小企業診断士の充実したサポートによる商談支援を展開いたします。

■平成26年度補正（平成27年実施）による「持続化補助金」の第2次の受付締め切りは

【5月27日】

小規模事業持続化補助金事業

お早めに商工会にご相談を
前年度は242件を採択

平成26年度補正（平成27年実施）による「持続化補助金」の第2次の受付締め切りは5月27日までとなっています。申請をお考えの方はお早めに商工会にご相談ください。前年度の25年度補正は東京都内の商工会がある地域で242件を採択、チラシの作成やホームページの充実を図る事業に主に活用していただきました。持続化補助金は、持続的な経営に向けた経営計画に基づく、創意工夫による売り方やデザイン変更など小規模事業者の地道な販路開拓などの取組みを支援するため商工会と

一体となって実施する計画に対し50万円を上限に費用の3分の2を補助する制度です。

持続化補助金は、全国にネットワークを持ち、地域に密着している商工会・商工会議所を活用しながら、人口減少や高齢化などによる地域の需要の変化に応じた小規模事業者の持続的な経営に向けた取組みを支援することを目指しています。

事業に関する詳細につきましては、当連合会ホームページ、またはお近くの商工会でご確認ください。



▲様々な計画と課題が報告された
26年度島嶼地域資源PR事業事業報告会議

当連合会は2月19日、東京・海岸のホテルアジュール竹芝で「平成26年度島嶼地域資源PR事業事業報告会議」を開きました。会議には島しょ地域の6商工会から会長、副会長、事務局長が、また、連合会からは村越政雄会長と、傳田純専務理事、吉澤実事務局長、総務、組織支援、地域振興の各課長が、東京都からは白井健二産業労働局商工部地域産業振興課課長補佐が出席し、4部に分けて行いました。

冒頭、村越政雄会長、白井健二課長

活性化への取り組みや、重点事業などを紹介 少子高齢化に危機感

26年度島嶼地域資源PR事業
事業報告会議を開催

補佐が挨拶。村越会長は昨年末に発表があった「東京都長期ビジョン」と、2020年東京オリンピック・パラリンピック、観光業を取り上げました。この中で観光業について、「すべての産業を通じて右肩上がりしていくのが観光業」と指摘し、「その上でわが街はどう対応していくかを考えてほしい」などと述べました。

白井課長補佐は東京都議会で審議中の平成27年度予算案を取り上げ、目玉やポイントを説明「いろいろな施策、支援ができる環境が整ってきた」とし「都の施策を小規模事業者の一人ひとりの方にお伝えし提供していきたい」と語りました。

第1部では26年度の島しょ地域資源のPR事業報告と27年度の連合会事業について、事務局長らが実績を述べ、新たな計画や体制、課題などを説明しました。

第2部は島しょ商工会等連絡会議を開催しました。島しょ地区商工会長連絡協議会の幹事商工会である大島町商工会の鶴崎勝彦会長が議長となり、6商工会が南から順に島の現状と

課題を報告、情報を共有しました。報告では少子高齢化への危機感を強くにじませるとともに、活性化のための新たな取り組みや、重点事業などが紹介されました。また、島しょ地区商工会長連絡協議会を開き、来期の幹事の検討を行いました。

2/26 27
開催

「第14回たまた工業交流展」

6千人が来場

熱い商談

ビジネス交流を活性化させ、取引へと結実、地域の活性化に結びつけようと「第14回たまた工業交流展」が2月26、27の両日、東京都昭島市の東京都立多摩職業能力開発センターで開かれ、熱い商談が繰り広げられました。立川などの4市、東京都中小企業振興公社多摩支社、当連合会、10商工会、2商工会議所、3つの地元金融機関など21団体が協力、連携して開催しました。

出展規模は150企業、学校関連・協力団体。会場には初日2500人、2日目3500人、合わせて6000人が来場しました。来場者数は昨年と比べてやや減少したものの多摩、青梅、西武の地元3信用金庫が後押ししたビジネスマッチングの件数は増加しました。女性の若手

▼挨拶をする十河慎一東京都産業労働局商工部長



▲出展者の説明にも熱が入る
「第14回たまた工業交流展」

昭島市の小学生が優勝 第2回たまたロボットコンテスト

交流展の一環として前年度に続き「第2回たまたロボットコンテスト」を東京都立多摩職業能力開発センターで、2月28日に開きました。ロボットのプログラムを組み、用意した曲線や直線の上を正確に走り、タイムを競う内容です。

都内の小中学生32人が参加。優勝は昭島市の小学生に輝きました。

経営者として注目を集めている諏訪貴子ダイヤ精機代表取締役を招いて中小企業の経営改革と「人財育成」をテーマにした講演会も開きました。

オープニングセレモニーでは主催者や関東経済産業局、東京都産業労働局、都議会議員らの来賓の挨拶の後、来賓、10商工会の会長ら主催者が一斉にクラッカーを鳴らし、開会を宣言。来賓挨拶では十河慎一東京都産業労働局商工部長が「交流展でビジネスチャンスを広げ、支援メニューを活用して新たな製品、技術を開発、国内外に発信していただきたい」と交流展への期待を述べました。

新・経営力向上 TOKYO プロジェクト 26年度年次報告会

提案に基づき
行動を起こした企業が

7割超に

自社の客観的な見直しや課題の明確化進む

▼企業診断・支援のレベルアップを
図ろうと開いた「平成26年度年次報告会」



▶成果事例を発表する
齊藤政幸経営指導員

事業開始から6年目を迎え、都内中小企業の経営力のパワーアップを支援する「経営力向上TOKYOプロジェクト・平成26年度年次報告会」が、2月25日東京都トラック総合会館で開催されました。

報告会には、本プロジェクト推進の担い手である中小企業診断士や各商工会議所・商工会の経営指導員約

100人が出席しました。26年度に取り組んだ事例や成果発表を通じて、現場で支援に当たる参加者のノウハウの共有と今後の企業診断・支援のレベルアップを図ることが目的です。

まず、事業の効果を見るために実施されたアンケートの結果が報告されました。報告からは、利用企業の満足度が年々上昇していることや、事業の提案による自社の客観的な見直しや課題の明確化が進んでいることが分かりました。

注目すべき点として、中小企業診断士や経営指導員の提案に基づき、

創業・新事業展開の新拠点に 「ビジネススト」が誕生

中小企業大学校
東京校

中小企業大学校東京校の「ビジネススト」が、4月から本格的に動き出しました。創業を中心に多摩地域の中小・小規模企業の経営支援を行うための拠点で、当連合会とも協力、連携をしていきます。稼動に先立ち3月3日、開設記念式典が開かれ、ビジネスストの誕生に尽力した当連合会の桂教夫名誉会長が出席、安藤久佳経済産業省関東経済産業局長らとともにテープカットを行いました。

ビジネスストとは「ビジネスを生み育み、地域へと羽ばたく準備をする巣」の意味

具体的な改善に向けて行動を起こした企業が7割を超えていることが報告されました。

次に、3つの企業の成果事例が発表され、あきる野商工会の齊藤政幸経営指導員（現都連経営指導員）と、内山朗中小企業診断士が、診断に入るまでの経緯、課題と提言の内容、効果的な支援ツールの活用により、収益好転した支援事例を発表しました。

オンラインで提供する自己診断システムや施策検索機能など、経営力向上のための支援ツールの紹介もありました。

顧客開拓支援など 16社の取組みを紹介

「経営変革アシストプログラム事業」の事例集作成



当連合会は「経営変革アシストプログラム事業」の事例集を作成しました。最寄りの商工会で是非手にしていただき企業変革の参考にしてくださいをお勧めします。

経験豊富な専門家が中小企業の経営課題に対し、中期経営計画（企業変革プラン）を策定、具体的に実行支援するのが「経営変革ア

シストプログラム事業」。25、26の両年度で108社を支援しました。事例集はこの中から16社を取り上げ、取組みを紹介しています。

テーマは新規顧客開拓のマーケティング支援、Web広告やホームページによる販路開拓などのIT支援、事業後継者へのバトンタッチに向けた事業承継支援などです。



中小企業大学校東京校「ビジネススト」の開設記念式典▶

人事交流

当連合会と各商工会は4月1日付けで定期人事を実施しました。会員のみなさまにおかれましては、引き続き前任者と同様にご指導、ご協力をお願い致します。
(地域名は商工会名)

商工会の新事務局長



萩原一明
(福生市)



古川裕朗
(三鷹)



村野哲也
(武蔵村山市)



尾山ひろみ
(小平)

(4月1日)▽三鷹・事務局長(小平・事務局長 古川裕朗)▽三鷹・記帳(新規採用) 松本祐太▽三鷹・主事・経指(再雇用) 竹内通孝▽日野市・係長・業務(東京都商工会連合会・係長・業務) 山口理恵▽清瀬・係長・経指(清瀬・主事・経指) 藤井博之▽清瀬・主事・記帳(清瀬・記帳) 平原紀子
▽小平・事務局長(小平・課長・経

指) 尾山ひろみ▽小平・係長・経指(小平・主事・経指) 米光彰造▽小平・係長・経指(小平・主事・経指) 須崎君江▽小平・主事・経指(福生市・主事・経指) 山口勝弘▽小平・業務(武蔵村山市・業務) 平野久美子
▽小金井市・業務(日野市・業務) 中島明美▽西東京・係長・経指(西東京・課長補佐・経指) 川鍋好弘▽西東京・主事・経指(西東京・記帳) 大口主真▽狛江市・主事・経指(再雇用) 水野宏郎▽福生市・事務局長(あきる野・課長・経指) 萩原一明▽福生市・課長補佐・経指(福生市・係長・経指) 山崎秀樹▽福生市・主事・経指(小金井市・主事・経指) 柴田総司
▽東久留米市・課長・経指(稲城市・課長・経指) 石坂裕二▽東久留米市・記帳(小平・業務) 永須真由美▽国立市・主事・経指(国立市・一般) 田村理央▽あきる野・係長・経指(武蔵村山市・係長・経指) 田中庸仁▽あきる野・係長・経指(羽村市・係長・経指) 山口純▽あきる野・主事・経指(再雇用) 高橋道明
▽東大和市・課長・経指(東京都商工会連合会・組織支援課長・商指) 吉岡正▽東大和市・課長補佐・経指(東大和市・係長・経指) 遠藤俊昭▽武蔵村山市・事務局長(三鷹・事務局長) 村野哲也▽武蔵村山市・係長・経指(瑞穂町・係長・経指) 千木良貴臣▽武蔵村山市・業務(東久留米市・記帳) 村田恵美

▽稲城市・課長・経指(狛江市・課長・経指) 新藤斉▽瑞穂町・係長・経指(あきる野・係長・経指) 米原慎二▽神津島村・業務(再雇用) 櫻井寿子▽小笠原村・係長・経指(小笠原村・主事・経指) 栗原明生▽日の出町・係長・経指(東京都商工会連合会・係長・専経) 福島茂
▽東京都商工会連合会・組織支援課長・商指(東京都商工会連合会・課長補佐・商指) 小野寺崇▽東京都商工会連合会・課長補佐・庶務・経理係長・商指(東京都商工会連合会・課長補佐・經理係長・商指) 小野孝泰▽東京都商工会連合会・課長補佐・専経(東京都商工会連合会・係長・商指) 石川善則▽東京都商工会連合会・係長・専経(東大和市・係長・経指) 小澤孝一郎▽東京都商工会連合会・係長・専経(日の出町・主事・経指) 松元健▽東京都商工会連合会・主事・商指(あきる野・主事・経指) 齊藤政幸▽東京都商工会連合会・業務(三鷹・記帳) 清水多賀子▽東京都商工会連合会・業務(新規採用) 高橋司
【退職】(3月31日)▽三鷹・課長 竹内通孝▽福生市・事務局長 高橋道明▽東久留米市・主事 水野宏郎▽武蔵村山市・事務局長 高橋茂明▽神津島村・業務 櫻井寿子
※商指は商工会指導員、専経は専門経営指導員、経指は経営指導員、業務は業務支援員、記帳は記帳相談員、一般は一般職員の略称。

商工貯蓄共済に加入しませんか？

3つの魅力がワンパック

貯蓄 融資 保障

- 加入できる方(加入者=掛金払込者): 商工会の会員、その家族および従業員
- 保障の対象となる方(被保険者): 6歳~65歳までの健康な方
- 加入期間: 10年間 ●加入口数(掛金は1口につき2,000円): 被保険者1人につき10口まで

1 貯蓄(自己資金の充実)

- 貯蓄積立金および利息
毎月の掛金から年1回、生命保険料・経費が差し引かれ、掛金の大部分が貯蓄積立金となります。
この貯蓄積立金に対して、1年経過後から市中銀行の1年定期預金と同等の金利で利息がつき、毎年貯蓄積立金に繰り入れられ満期まで複利計算します。
- 貯蓄積立金の返戻
・満期(10年間)
貯蓄積立金に満期配当金を加算して返戻します。
・中途解約
途中で共済を解約される場合、それまでの貯蓄積立金を返戻します。

2 融資(企業の資金繰り)

- 共済加入後3ヶ月以上、滞りなく掛金の払込みを継続されずと、融資のあつせんを受けることができます。(事業資金)
- 資金使途 運転資金・設備資金
 - 融資限度額 1口あたり200万円以内
 - 運転資金 1,500万円以内
 - 設備資金 3,000万円以内
 - ※ただし運転・設備合計限度額 3,000万円
 - 返済期間 運転資金 6年以内・設備資金 8年以内
 - 取扱金融機関
・りそな銀行・多摩信金・西武信金・七島信組
 - ※詳細については、別途「融資のご案内」をご覧ください。

3 保障(大きな安心)

- 万一の場合は保険金とともに、それまで貯蓄された積立金を合わせてお支払いします。この保険は商工会員等を対象とした死亡保障のみの掛け捨て保険のため割安な保険料で高額の保障が受けられます。
- 死亡保険金・高度障害給付金
被保険者が亡くなられたとき、傷害または疾病によって、所定の高度の身体障害の状態になったとき。
 - 保険金額
加入時の契約年齢により(6歳~65歳)
100万円~25万円(1口あたり)
 - 保険契約の審査基準
生命保険部分の加入については、すべて告知書扱い

＋プラス 医療保障特約型

希望により付加することができます。
(中途加入も可能)

(基本) 入院給付日額

10,000円 プラン

5,000円 プラン

お問い合わせは、お近くの商工会
または東京都商工会連合会まで。

中小企業
景況調査

多摩地域商工会エリアの景況

26年度
第4・四半期
1~3月

材料価格・仕入単価の上昇が建設・小売・サービス業で一番の問題点に

製造業

売上高前期比DIは3期連続悪化。採算期中DIは改善したが、資金繰りDIは悪化。経営上の問題点の第1位は「製造単価の低下、上昇難」から「製品ニーズの変化」に変わる。

小売業

売上高前期比DI、資金繰りDI、採算期中DIのいずれも悪化。経営上の問題点の第1位は「大・中型店との競争激化」から「仕入単価の上昇」に変わる。

建設業

売上高前期比DIは上昇、採算期中DIと資金繰りDIは2期連続悪化。経営上の問題点の第1位は4期連続「材料価格の上昇」。

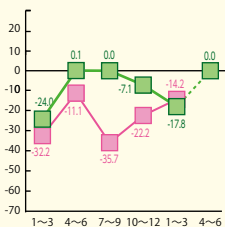
サービス業

売上高前期比DIと資金繰りDIは悪化したが、採算期中DIはプラス圏に転換。経営上の問題点の第1位は「仕入単価の上昇」と「需要の停滞」が並ぶ。

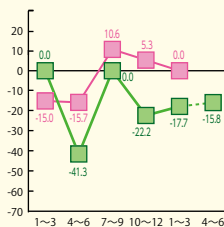
売上高（前期比DI）・採算（期中DI）の推移

調査企業の声

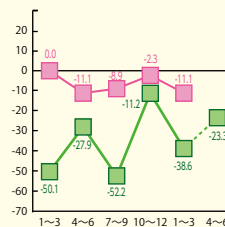
製造業
売上
1~3 4~6 見通し



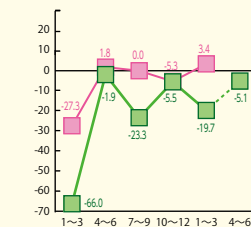
建設業
売上
1~3 4~6 見通し



小売業
売上
1~3 4~6 見通し



サービス業
売上
1~3 4~6 見通し



- * 来期は仕事が忙しくなるので早急に人員を確保したい。(製材業、木製品製造業)
- * 物件の規模が以前より少し大型化しているが、まだ厳しい状況である。(建築リフォーム工事業)
- * 仕入単価が上がってきているので、どの程度値上げしていくのか判断が難しい。(織物・衣服・身の回り品小売業)
- * 材料等仕入単価がどんどん上昇している。しかしすぐに商品価格に転嫁できないので、メニューの変更等での対応が必要。(酒場、ビアホール)

注1. DI値(景気動向指数)のプラスは好転、マイナスは悪化とみる。
注3. サンプルは多摩地域 150 企業原数値採用。

注2. DIマーク ☀: +30 ~ ☁: +10 ~ +30 ☁: +10 ~ -10 ☁: -10 ~ -30 ☁: -30 ~
注4. 採算は当期中の「好転」-「悪化」のDI値

大特集

Port 62

6月7月

feature
EVENT

多摩・島しょ地域のイベント

	日程	イベント名	会場	内容	主催者・問い合わせ先
6月	6日(土)	第15回 黄金井名物市(小金井市)	武蔵小金井駅南口周辺	市内商工業者による模擬店、製品展示、復興応援物産展、参加型イベントなど。着ぐるみとの写真撮影	第15回黄金井名物市実行委員会 042-381-8765
	6日(土)	第27回 伊豆大島トライアスロン大会(大島町)	元町港および元町海岸周辺道路	スイム1.5km、バイク40km、ラン10km	大島町役場観光課 04992-2-1446
	6日(土)~21日(日)	第27回 東村山菖蒲まつり(東村山市)	北山公園菖蒲苑	野点、お琴の演奏、人力車、夜間ライトアップ、写真コンクール、模擬店など	菖蒲まつり実行委員会 042-394-0511
	20日(土)	第4回 式根島マラソン大会(新島村)	式根島内	個人・チーム・親子によるマラソン大会	新島村役場産業観光課 04992-5-0284
	26日(金)~28日(日)	島婚 2015(新島村)	新島・式根島内	島のお嫁さん候補を大募集! 婚活イベント	新島村商工会 04992-5-1167
7月	4日(土)~5日(日)	第27回 くにとち朝顔市(国立市)	一橋大学正門南側大学通り緑地帯	早朝6時から夏の風物詩「朝顔」を即売希少な日本朝顔を中心に展示販売(現地で宅配受付可能) 模擬店多数	くにとち朝顔市実行委員会 042-575-1000(国立市商工会)
	5日(日)	サマーフェア(小平市)	ルネこだいら	市民ふれあい音楽祭	小平商工会 042-344-2311
	11日(土)	第21回 オープンウォータースイミング大会(新島村)	本村前浜海岸	1.5km、3km、4.5kmの3タイプのスイム競技	新島村役場産業観光課 04992-5-0284
	18日(土)~19日(日)	第38回 みたか商工まつり(三鷹市)	三鷹市役所中庭他	模擬店、ステージ(キャラクターショー・バンド演奏ほか)、匠の技(実演・展示)ほか	三鷹商工会 0422-49-3111
	25日(土)	東京都知事杯 サーフイン大会(新島村)	羽伏浦海岸	アマチュアのクラス別 サーフイン大会	新島村役場産業観光課 04992-5-0284
	25日(土)~26日(日)	第40回 はむら夏まつり(羽村市)	JR 青梅線羽村駅周辺	1日目は、羽村独自の民謡「人波踊り」、2日目は、熱気あふれる「サンバパレード」を行う。両日にわたって特設ステージでのイベントを開催。模擬店の出店	はむら夏まつり実行委員会(羽村市産業課) 042-555-1111(代) 羽村市商工会 042-555-6211
	26日(日)	第15回 ひのよさこい祭(日野市)	豊田駅前商店街・近隣公園	地元日野はもちろん、各地から多数のチームが参加、迫力ある踊りを披露	第15回ひのよさこい祭実行委員会 042-581-3666

念のため主催者に問い合わせをして日にち、会場をご確認の上、お出掛けください。



再生紙を使用しています。